

12月11日（木） 「産業社会と人間」小論文



本日、二学期最後の「産業社会と人間」の授業を実施しました。今回は「功罪を指摘し、意見を述べる」文章の作成をテーマに、物事のメリット・デメリットを客観的に捉えたうえで、今後の望ましい在り方を自らの視点で示す取り組みを行いました。

冬休みには小論文課題に取り組み、新学期の初めには小論文模試にて学習の成果を確認する予定です。

本校では、推薦入試で小論文を必要とする生徒が多いことから、1年次より基礎的な思考力・表現力の育成を重視しています。今後も、生徒一人ひとりの進路実現に向け、確かな学力の定着を図る指導を継続してまいります。